

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
4 -	観光を振興する	市長室、産業振興部、公営事業部、都市整備部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	実績値					5年度 目標値
		改訂計画 策定時	2年度	3年度	4年度	5年度	
入込観光客の数（年間）	万人	755	375	463	635	692	770
市と関係団体で作成した観光メニューの件数（累計）	件	9	11	13	14	15	14

関連事業				
海岸エリア魅力発信事業 魅力ある花火大会開催事業 七夕まつり開催事業 観光事業 競輪場活用推進事業 新港大浜アクセス道路整備事業				
決算額				
	2年度	3年度	4年度	5年度
事業費（千円）	19,330	20,155	84,391	91,574
執行率（％）	81.62	96.91	99.21	99.65

施策の推進に向けた主な取組の「成果」
<ul style="list-style-type: none"> ・七夕まつりは、まつりの終了時刻を1時間延長し、コロナ禍で自粛していた飲食物の販売もルールを設けて再開するとともに、交通規制の範囲を狭めるなど持続可能な開催に向けた取組を行いました。 ・競輪場は、競輪開催中にお笑い、アイドル、タレントトークショー、キャラクターのステージやふれあい水族館、昆虫自由研究、各種ワークショップなどのイベントを実施するとともに、非開催中には、こども自転車フェスティバルや障がい者のオートバイ体験走行会などを実施しました。 ・観光協会と連携して地域資源を活用した観光イベントを実施し、新たな観光プログラムづくりや市内の魅力的な観光スポットを多くの方に分かりやすく伝えるため、観光ガイドマップを改訂し、市内の回遊性を促す取組を行いました。また、近隣市町との広域観光を進めるため、湘南地区観光振興協議会で、観光誘客キャンペーンや市SNS等での情報発信を行い、市外にも観光情報をPRしました。 ・東海大学の学生による「大学生が選ぶ平塚のおすすめスポット」の投稿をはじめ、InstagramなどのSNS、定住促進特設ウェブサイトなど、様々な媒体で魅力を発信しました。

施策を推進する上での「主な課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（ ）」

- ・七夕まつりの持続可能性を高める必要があります。
関係団体と役割分担を行い、市民に愛される七夕まつりを開催します。
- ・競輪開催中だけでなく、非開催中も含め、幅広い世代の方が競輪場を訪れるための施策が必要となります。
競輪場に親しみを持っていただくため、民間事業者や地域住民などの多様な主体によるイベント利用を促進します。
- ・観光需要の変化を踏まえ、更なる集客を図る必要があります。
市内の関係団体や企業を結び付けて連携することで、観光客の受入体制を整えとともに、地域資源を活かした魅力的な観光プログラムを開発します。
- ・テレビ番組や雑誌などの各種メディアが自発的に本市の海岸エリアの魅力を上げる状況を作る必要があります。
海岸エリアの魅力を掘り起こすとともに、市や観光協会のホームページに限らず、他団体のSNSなども活用し、最新の観光情報を発信します。